

# 牛久シャトーとワイン祭り



(表紙写真提供：オエノングループ)

牛久シャトーは、浅草「神谷バー」で知られる実業家「<sup>かみやでんべゑ</sup>神谷傳兵衛」が、1903（明治36）年、茨城県牛久市に「日本初の本格的ワイン醸造場」を開設したことに始まります。2003年には、創業100周年を迎えました。

フランスの醸造場をモデルとした牛久シャトーは、ボルドー地方の技術を用いて、葡萄の栽培からワインの発酵・醸造・瓶詰めを一貫して行う醸造場（＝シャトー）として創業しました。このような一貫製造を行ったのは、牛久シャトーが日本で最初です。

2007（平成19）年11月には、経済産業省より「近代化産業遺産」に認定されました。また、2008（平成20）年6月には、文部科学大臣より牛久シャトーの旧醸造場施設3棟が「最初期の本格的ワイン醸造施設」として国の重要文化財に指定されたことにより、その歴史的価値の高さがさらに広く認められることとなりました。

重要文化財指定の評価理由は「明治中期の煉瓦造建築として歴史的価値の高さ」と「当時の醸造方式を理解するうえで産業技術史における価値が高い」という2つの点でした。

牛久シャトーでは、毎年10月の最終土日に「ワイン祭り」を開催しています。当日は人気の「にがりワイン」を含む10種類以上のワインが用意され、多くの来訪客で賑わいます。

晴れ渡る秋空の下、ご家族・ご友人とともに、歴史が詰まった牛久シャトーでワインを楽しんではいかがでしょうか。



◆場 所：茨城県牛久市中央3-20-1

◆アクセス：

【車】常磐自動車道「つくば牛久IC」より国道408号線経由で約15分

【電車】JR常磐線「牛久駅」下車東口（シャトー口）より徒歩で約8分

◆牛久シャトーワイン祭り

2018年10月27日(土)、28日(日)

11：00～17：00(入場無料)雨天決行